

特定非営利活動法人 静岡県作業所連合会・わ 平成 24 年度 事業計画

基本的な考え方

昨年度は創立 30 周年記念大会を開催しましたが、今年度は加盟事業所が共生社会の実現に向け新たな一歩を踏み出す年度と位置付けたいと思います。障害者自立支援法にかわる「障害者総合支援法案」は今年度制定される見通しですが、障害者制度改革をめぐる重要な法改正の論点は「検討規定」により先送りされているため、本会としても加盟作業所の現場からの声を集めながら、新体系移行後の諸問題や課題を整理し、施策提言に向けた議論をすすめていきたいと思っています。

新体系移行は昨年度末で終了し、加盟全事業所が法定事業所となりました。移行を終えたとはいえ、個々の作業所をみると福祉事業経営のスキルや人材の確保ではまだまだ脆弱性を残していることは事実であります。もはや「公的事業所としてのコンプライアンス運営」の態勢確立は各事業所にとって猶予のない緊急課題であると考えています。移行研修会は昨年度終了しましたが、今年度よりは当会が県よりの委託を受け「会計・経営研修」を企画実施する予定です。各事業所の適切な経営実施に向けて必要な情報提供や経営力アップのための支援を継続していきます。

障害者自立支援法が施行されて、就労支援の体系が広がり、一般就労支援の促進・工賃アップ・地域生活支援などのニーズが高まり、各事業所の事業内容も幅が広がっています。当会が経営する「みんなのお店（就労移行事業所）」、県下の加盟事業所の連携による授産活動の活性化、製品の開発や販売促進、企業就労のための支援ネットワークの構築を一層強化していきたいと思っています。

法改正により、本年 4 月からのサービス利用計画作成の大幅な拡大、地域移行支援や地域定着支援が開始される等、各事業所では一層の地域連携や障害者ケアマネジメントの体制づくりが求められます。また 10 月からは障害者虐待防止法が施行され、事業所の虐待防止対策の確立や職員の人権に関する研修の実施等が求められます。当会としても研修体制を強化して時代の要請する福祉ニーズに応える態勢を構築していきたいと思っています。

3.11 大震災の被災地の人々は今もなお厳しい苦難を強いられ、復旧復興にはまだ遠い道のりです。昨年度は、5 月から 9 月初めまでに延べ 30 名の職員を派遣し、被災した在宅の障害者の直接支援の活動に参画し、また、東北地方の作業所の授産製品の販売や被災地への調査、今回の災害を教訓にするために被災地の関係者の方々のお話を伺うなど「災害と障害者」をテーマとした講演会・研修会の開催等、諸活動を続けてきました。今後も被災地の障害のある人たちが一日も早く安心して暮らせるよう地域が復興されることを目指して、できる限りの支援を続けていきたいと思っています。

平成 24 年度事業の推進

1 会議の開催

(1) 理事会 年6回開催

- 第1回 平成 24 年5月 18 日(金) 13:30 シズウエル
- 第2回 // 7月 20 日(金) 13:30 シズウエル
- 第3回 // 9月 7 日(金) 13:30 シズウエル
- 第4回 // 11月 16 日(金) 13:30 シズウエル
- 第5回 平成 25 年1月 18 日(金) 13:30 シズウエル
- 第6回 // 3月 15 日(金) 13:30 シズウエル

ただし、緊急に開催の必要がある場合は、臨時理事会を開催する。

(2) 総会 通常総会 年1回、必要な場合は臨時総会を開催する。

平成 24 年 5 月 25 日(金) 13:30「シズウエル」7階 703 会議室
情報交換会 ホテル センチュリー静岡

2 委員会活動

(1) 合同委員会

- ・日 時 平成 24 年6月 8 日(金) 13時30分
- ・会 場 シズウエル 101・102 会議室

(2) 政策委員会

政策委員会は、理事等で構成し、予算対策、経営管理、危機管理、権利擁護、虐待防止等について検討を行い要望提言等を行う。

(3) 事業推進委員会

事業推進委員会は、次の4部会で構成し、次の事務を所掌する。

- ・情報管理部会 広報紙の発行、ホームページの管理運営等情報の提供等に関する
こと
- ・授産推進部会 授産事業にかかる研修会、製品開発、販売促進に関すること
- ・利用者支援部会 本人部会の運営支援、本人・職員研修会等の開催に関すること
- ・就労支援部会 就労支援の促進、調査研究、就労支援にかかる研修会の開催等に
関すること

(4) 研修委員会

事業推進委員会は、次の2部会で構成し、次の事務を所掌する。

- ・職員研修部会 新任者研修会、施設長研修会、職員研究集会、職員研修会、地区会研
修会の企画実施に関すること
- ・会計・経営研修部会 県からの受託事業である会計・経営研修の企画実施に関するこ
と

(5) キャロット運営委員会

キャロット運営委員会は、理事等で構成し、キャロットの事業、店舗の運営等について検討を行う。

3 現況調査

静岡県の策定した実施要領に基づき、作業所の運営状況、会計処理状況等の調査を実施するとともに助言・指導を行う。

4 連携事業

「ふれあいスポーツレクリエーション大会」の開催

東、中、西各地区ごとに表彰大会に併せて、「ふれあいスポーツレクリエーション大会」を開催する。

地区別	実施月日	会場等
東部地区	平成 24 年 9 月 21 日 (金)	天城ドーム
中部地区	平成 24 年 11 月 9 日 (金)	草薙総合運動場
西部地区	平成 24 年 9 月 14 日 (金)	浜北グリーンアリーナ

5 普及啓発事業

「障害者週間」啓発事業

12月3日～9日の障害者週間を中心に会員作業所が県内各地で授産製品配布等による啓発事業に対し助成を行う。

6 民間団体育成強化事業

(1) 職員研究集会等研修事業（研修専門委員会）

社会経済情勢に則した的確な施設運営が可能となるように、施設長等作業所職員の資質の向上を図り、通所者の福祉の向上に寄与するため、各種の研修会を開催する。

実 施 計 画

研修会等区分	実施月日	会場等
新任職員研修会	平成 24 年 8 月 4 日 (土)	ペガサート
施設長研修会	平成 24 年 9 月 7 日 (金) 8 日 (土)	東部地区
本人・職員研修会	平成 24 年 6 月 29 日 (金)	シズウエル
職員研究集会	平成 24 年 12 月 8 日 (土)	シズウエル
職員研修会	平成 25 年 3 月 9 日 (土)	シズウエル

(2) 職員実技研修事業（授産推進部会）

美術・工芸研修会

部会員の見識を高め、販路開拓と製品開発の参考とするため、現地視察を行う。

・日 時 平成25年2月1日（金）予定

・視察先 県内 東部地区作業所方面

7 県委託事業

(1) 事業所運営指導員設置事業

事業所運営指導員を2名配置し、事業所の運営状況の把握に努めるとともに事業所運営に必要な指導助言、情報提供を行う。

(2) 会計・経営研修委託事業

障害福祉サービス事業所が、安定した運営が可能となるよう会計・経営・経理に特化した研修会を開催する。

実 施 計 画

研修会等区分	実施月日	会場等
第1回会計・経営研修会	平成24年6月23日（土）	シズウエル
第2回会計・経営研修会	平成24年7月21日（土）	シズウエル
第3回会計・経営研修会	平成24年9月25日（土）	シズウエル
第4回会計・経営研修会	平成24年11月24日（土）	シズウエル
第5回会計・経営研修会	平成25年1月26日（土）	シズウエル
第6回会計・経営研修会	平成25年2月23日（土）	シズウエル

(3) 障害者離職対策推進事業

離職した障害者の再就職のための就職先の開拓、連絡調整を行い再就職をの支援や再訓練の支援を行う。

8 静岡障害者就労ネットワークセンター・キャロッツ事業

(1) 障害福祉サービス事業所「キャロッツ」の経営

障害者就労支援や授産活動の指針となる開拓的先駆活動を実践するため、就労継続B、就労移行支援の多機能型事業所を経営し就労支援等を行う。

①就労継続支援B型事業所 静岡市駿河区豊原町 10-15

②就労移行支援事業所 静岡市葵区駿府町 1-27

③定員20名

(内訳) 就労継続支援B型 14名

就労移行支援 6名

④組織・体制

管理者(兼)サービス管理責任者 1名

職業指導員 常勤 2名

生活支援員 非常勤 4名

就労支援員 非常勤 1名

(2) 「みんなのお店」の運営

授産製品の仕入販売及び会員施設の授産製品販売請負を行う。

9 その他の事業

小塩報恩会支援による事業

車両、備品等購入費の助成

10 関係団体との共催事業等への参画

参画等の事業名	開催期日	開催会場
第13回静岡県障害者スポーツ大会「わかふじ大会」	9月1日(土) ~9月30日(日) 総合開会式9月16日(日)	静岡県草薙総合運動場他
第12回全国障害者スポーツ大会	10月13日(土) ~15日(月)	岐阜市
第26回静岡オレンジマラソン大会	10月20日(土) 予備日21日(日)	静岡県草薙総合運動場
第21回愛護ギャラリー展	12月18日(火) ~22日(土) 開会式12月18日(火)	グランシップ

11 関係福祉団体との協力

障害のある人と企業や地域が共に元気になることを目指して設立された

「オールしずおかベストコミュニティ」をはじめ関係団体と積極的に連携し、授産製品の販売促進等、授産事業の振興を図る。